令和３年度（２０２１年度）学校アンケート結果分析

１月末から実施しました学校アンケートにつきましては、今年度初めてタブレットを使用したインターネット上でのアンケートといたしました。お忙しい中でご協力いただき誠にありがとうございました。結果の概要をお知らせいたします。（回収率約６８％）

〇保護者アンケートから

　全ての設問に対して、今年度も肯定的回答（あてはまる・ややあてはまる）につきましては、昨年度の結果より２～１５ポイントの上昇がみられました。また全てが７８％を超え、９０％を超える高い評価をいただいた設問も３年生で６問、２年生で７問、１年生で５問ありました。学校の取組みや状況について概ね好評価をいただいているものと考えております。また、「あてはまる」という強い肯定的な数値も、ほとんどの設問で伸びたことは大変うれしく思っています。ただし、設問７「学校は、生徒の能力や努力に対し公平かつ適切に評価している」に関しては「ややあてはまる」を含めた肯定的評価で見てみると、昨年度とほぼ同じ割合で推移しております。（昨年度約８２％・今年度約８３％）新学習指導要領移行に伴う新しい評価の浸透がまだまだ十分ではない可能性と、学習活動や友人関係などで不安や悩みを抱えている生徒や、保護者のみなさまに十分な対応ができていない課題であると考察します。教科ごとの分かりやすい評価の説明や、学期ごとに行っている生徒とのカウンセリングを充実させ、生徒にも保護者にもわかりやすい、そして魅力のある学校づくりに一層力を入れて取り組んでまいります。

　今年度も、昨年度に引き続き保護者や地域のみなさまに学校の教育活動をご覧いただく機会がほとんど持てませんでした。学校通信や学校ホームページを活用し、可能な限り、生徒たちの日々の活動を紹介しながら、地域に開かれた学校、保護者や地域とともにある学校に努めてまいります。

　設問６「学力向上に関する問い」につきましては、年々数値が改善されてきています。生徒アンケートにおいて、「学習意欲の高まり」という点でも、特に今年度は全学年で少人数指導を実施した成果が出ております。（肯定的評価：１年生 78.4　２年生 52.2→83.8 3 年生 70.6→92.9）。一人一台タブレット活用と同時並行のうえ、さらなる授業改善をめざし、生徒の学力向上につながる授業づくりに努めてまいります。

　最後の「三中をよくするために」という欄に、２４名の方から自由記述でご意見をいただきました。一つ一つ検討し参考とさせていただくとともに、今回の結果を学校全体で共有して、今後の生徒指導や学習指導全般での取り組み改善につなげてまいります。なお、制服登校日につきましては、今年度は式典・定期テスト・懇談・面接練習などとし、「指定日以外は制服でも体操服でもどちらでもよい」という設定にしておりました。次年度は制服登校指定日を徐々に増やしていく予定です。ご協力ありがとうございました。